

議会改革検討委員会の報告

（議員定数及び議員報酬等の議論について）

議会改革の推進に向けて

議会改革検討委員会は、議会改革の継続的な取り組みを推進するため、設置されるものと規定され、全議員を委員として構成、活動しています。一般質問方式、予算、予算議案の審査方法、ICTの活用方法などのほか、社会経済情勢の変化も踏まえた、議員のなり手不足解消に向けた検討では、無投票の解消、多様な人材が選挙に出馬できる環境の整備などの視点で改革に取り組んできました。

経過報告

・10月3日、カンラホールでの「議員のなり手不足に向き合う」シンポジウムでは、北川正恭氏を招き、岡谷市議会のあるべき姿を市民の皆さんと一緒に考えるとともに、その後の市内6会場での対話集会を通じて、議員定数と議員報酬に関し市民の皆さんの考えを聴収し、各会場と議会だよりに掲載したWEBアンケートによって市民の声を広く集めてきました。（議会のひろば37号、38号に掲載）

・1月から2月に、上記アンケート結果を基に各委員の考えを確認した上で検討を重ね、その中で、今後の委員会での協議と検討に向けての方向性をだすため、委員の意見を取りまとめ正副委員長案として「議員定数削減と議員報酬増額」を委員会に諮りましたが、出席議員の2/3以上の賛同を得られ

なかつたことから、本委員会の現正副委員長の任期内（4月末）では、この件については取り扱わないという結論に達しました。尚、本委員会では、議会改革に関する協議と検討をしての方向性を決めていく場であり、議決を目的とした場ではありません。その決め方は、全員致が原則となっていますが会派等における協議を経て全員致とならない場合は、出席議員の2/3の賛同により方向性を決めることになっています。（2月4日同委員会にて）

※議員定数については、現時点（4月時点）で議会として具体的な動きが決まっていませんが、今後も市民の皆様から頂いたご意見を踏まえ、様々な改革の議論を継続していきます。

（文責：議会改革検討委員会正副委員長）



昨年開催された「対話集会」

令和6年度議会報告会 開催

令和6年度議会報告会を開催しました。

令和6年度の議会報告会を、令和7年3月25日（火）午後7時からカルチャーセンターにおいて「夢と希望がもてるまちづくり」を副題とし、第1部で令和6年度の議会活動の報告、第2部で意見交換会を実施し、17人の市民の方にご参加いただきました。

第1部議会報告

議会運営委員会、議会改革検討委員会、3常任委員会の所管や取り組みの概要説明。

第2部議会報告

テーマ：「①岡谷駅周辺整備事業」、「②川岸学園整備事業」、「③その他」

①、②では、令和6年度、議会内に組織した特別委員会の概要について報告ののち、意見交換をしました。

①では、「将来に負担を残すような箱ものの建設はいらない」、「様々な団体などでまちづくりの議論に取り組んでいるが、特別委員会がどのような取り組みができるか」といった意見等、②では、市の事業の進め方、市民の意見、思いの反映などに関して率直なお気持ちが出されるなど活発な意見交換が行われ、限られた時間では議論が尽きず、会議を延長し大変貴重な機会となりました。

引き続き市民皆様の思いを丁寧にお聞きし、市に届けて参ります。

